

B.感染状況の整理

データを制するものが感染を制御する

- まずは全入居者と全職員を把握する
- 接触がありそうな業者や家族を把握する
- PCR実施状況を把握する
 - 陽性・陰性・未実施
- PCR陽性の人との接触を聞き出す
 - 氏名、フリガナ、性別、生年月日
 - 職業等、所属部署
 - 居住地住所、連絡先
 - 患者との接触状況（接触日、接触場所、接触時間、距離、マスクの有無(有の場合はその材質)）
 - <https://bit.ly/3xBLB1X>（フォームで入力してもらおうと楽です）

- 保健所と相談して誰が濃厚接触者か決める
- 判定は基準によるが、広めにとると濃厚接触の職員が増えるが、想定外の職員から陽性者が出ることは少ない
- 感染者、濃厚接触者（中リスク・高リスク）、低リスク、非接触者、寛解者に分けてカウントする
- 入居者（フロアごと）、職員（介護職員・看護師など）、応援者、業者、家族などの属性に分ける
- 感染者のPCR検査日、発症日、入院日、退院日を把握する

表の例

	陽性	濃厚接触	低リスク	非接触	寛解	備考	計
1階 入居者							
2階 入居者							
看護職員							
介護職員							
その他							